

大阪府議会だより №192

9月定例会 令和元年9月26日~12月20日

発行/大阪府議会事務局 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

9月定例会前半は、代表質問、一般質問にはじまり、各常任委員会での審査を経て、10月25日の本会議で採決を行いました。統合型リゾート(IR)事業化推進を含む補正予算案や「大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解の増進に関する条例制定の件」、「大阪府人種又は民族を理由とする不当な差別的言動の解消の推進に関する条例制定の件」を含む議案43件を可決・同意しました。

また、「新たな国民負担が伴う地方議会議員の厚生年金加入に断固反対する意見書」を含む 意見書7件を可決し、請願2件を採択しました。 各議案の概要については、 府議会ホームページの[提 出議案・議決結果]、議案審 議などの模様は[インター ネット中継]の録画中継を ご覧ください。

HP 大阪府議会

検索



10月1日(代表質問)

大阪維新の会 大阪府議会議員団



鈴木 憲 (富田林市、大阪狭山市及び南河内郡)

│ 医療的ケア児の │ 通学支援を拡大すべき

大阪府立支援学校に在籍する、医療的ケアが必要で通学バスを利用できない児童生徒に、学校での学習機会を保障し、保護者負担を軽減するため、医療的ケア児の通学支援事業の対象者を拡大すべき。

同乗者は看護師と限定されているが、これ をホームヘルパー等も対応可能とする事で対 象者を少しでも増やせると考えるがどうか。 A 今年度から府立支援学校5校5人を対象 に、看護師同乗による通学支援を開始し、 通学時の車内での安全な医療的ケアの実施や緊 急時の対応等の検証を進めているところ。

介護職員については、医療的ケアの一部のみ しか実施できない等の制約はあるが、どのような 場合に活用できるかを含め、来年度に向けて検 討していく。

来年度に向けて、医療的ケアが必要なために 通学バスを利用できないすべての児童生徒に対 し、通学を支援するしくみを構築していきたい。

他の主な質問項目

- ●関西国際空港の機能強化
- ●共生社会の実現
- ●新大学基本構想について
- ●児童虐待防止に SNS 活用を
- ●障がい者雇用率向上の取組み●都市緑化を活用した猛暑対策
- ●府市港湾の一元化の意義
- ●高齢運転者の事故防止対策

10月2日(代表質問)

自由民主党・無所属大阪府議会議員団



しかた 松男 (大阪市城東区)

高齢者の運転免許自主返納者の 移動手段確保を

我が会派が懸念していることは、運転をやめて自由に移動する手段を失った「高齢者の足の確保」である。車の運転をやめて自由に移動する手段を失った高齢者は、その後も運転を続ける人と比べ、要介護状態になるリスクが2.2倍以上になるとの研究結果も発表されている。

免許返納した方々に寄り添った対応が必要と考えるが知事はどうお考えか。

A 免許自主返納された高齢者の方の移動 手段の確保は非常に重要だと考える。今

後、市町村、警察などの関係者とも連携しながら、高齢者の生活を支援する企業や店舗数を増やしていき、高齢者の皆さんが免許を返納しやすい環境づくりと返納した後にも移動しやすい環境づくりを進めてまいりたいと考える。

他の主な質問項目

- ●登下校時の児童生徒安全確保
- ●あおり運転対策
- ●大阪北部地震から 1 年経過
- ●幼児教育無償化
- ●ギャンブル等依存症対策
- ●認知症対策
- ●無電柱化推進条例
- ●働き方改革

10月3日(代表質問)

公明党 大阪府議会議員団



中村 広美

就職氷河期世代への 支援の取組みを強力に進めよ

東正規雇用や不安定就労の実態が大きな問題となっているが、国では今後3年間の「就職氷河期世代活躍支援プラン」により、関係機関が一体的な取組みを推進するためのプラットフォームを地域ごとに構築するなどの施策を積極的に展開するとしている。

大阪府としても支援の取組みを強力に進めていくべきだと考えるが、いかがか。

A プラットフォームは、関係機関が連携して都 道府県単位で事業計画を策定し、不安定 な就労状態、長期にわたり無業の状態にある方、また、ひきこもりの方等への取組みを行うもの。

一方、大阪府では、既に就職氷河期世代を含む中高年者をターゲットとした就活セミナー等に取り組んでいる。

今後、プラットフォームに庁内関係部局が参画 し、安定的な正規雇用や社会参加につながる丁 寧な支援策等について、国や関係機関と協議し ていく。

他の主な質問項目

- ●海洋プラスチックごみ対策
- ●重度障がい者の就業支援
- ●災害時の電源確保対策
- ●国際的な女性会議の開催
- ●福祉子ども避難所への指定
- ●文化芸術支援
- ●未来医療国際拠点
- ●自動車事故安全対策

■議案の議決結果

知事提出議案 (議決不要の報告 22 件を除く) 可決・同意 43 件

- ●大阪府森林の有する公益的機能を維持増進するための環境の整備に係る個人の府民税の税率の特例に関する条例全部改正の件
- ●大阪府立学校条例一部改正の件
- ◆大阪府警察事務手数料条例一部改正の件
- ■採択した請願 2件
- ●腎疾患総合対策の早期確立等に関する件(第2項~第3項)
- ●総合的難病対策に関する件(第1項、第4項~第8項)

■可決した意見書 7件

- ●私学助成の充実に関する意見書
- ●障がい者の就労、通勤、通学を支援する制度の創設等を求める意見書
- ●小児がんの治療等特別な理由で抗体が失われた場合のワクチン再接種制度の 整備を求める意見書
- ●あおり運転の厳罰化に係る法整備等具体的な対策を求める意見書
- ●高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書
- ●新たな国民負担が伴う地方議会議員の厚生年金加入に断固反対する意見書
- ●選択的夫婦別姓制度の法制化に関する意見書

-般質問の主な項目

10月4日、10月7日及び10月8日に一般質問を行いました。



中川 誠太 (大阪市西淀川区)

神崎川筋の鉄扉閉鎖 の迅速化と作業に係る 水防団の負担軽減の取組 みについて伺う。

神崎川筋に残る手動 式の鉄扉の電動化によ り閉鎖の迅速化と作業の負 担軽減を図る。



自民 奥谷 正実 (吹田市)

万博記念公園駅前地 区のアリーナ整備につ いて、周辺の交通インフラ は脆弱。対策は。

今後の事業者提案に 基づき、地域住民の声 を伺いながら、適切に対応 していく。



前田 将臣 (岸和田市)

児童養護施設を退所 後、経済的不安による 進学の断念がある現状にど う取り組むのか。

原則22歳まで施設で 生活する際、経済的支 援が可能となった。この活 用を進める。



藤村 昌隆 (大阪市平野区)

万博開催を契機に子 ども達が活躍・交流す るロボット世界大会誘致の 取組みを。

先端技術に触れる機 会の提供は重要。大阪 で開催されるよう、府として 働きかける。



坂 こうき (大阪市福島区及び此花区)

「SAGA スポーツピ ラミッド構想*1」の大 阪版を策定し、スポーツ振 興を推進するべき。

他自治体を参考とし大 A 阪にふさわしいスポー ツ振興施策の推進に戦略的 に取り組む。



角谷 庄一 (大阪市生野区)

地球温暖化対策は先 送りせず、副首都をめ ざす大阪府が率先して取り 組むべき。

🛕 2050年に二酸化炭素 の排出量実質ゼロに向 け地球温暖化対策に取り組 む。



原田亮 (箕面市及び豊能郡)

北大阪急行線の延伸 事業が3年延期され たが、一刻も早い開業に向 け取り組むべき。

これ以上遅れないよう、 令和5年度を目標に、 これまで以上に進捗管理に 取り組む。



三橋 弘幸 (堺市西区)

もう一つの政令市であ る堺市が副首都推進 本部に参画することの意義 について伺う。

△ 大阪府・市と戦略を共 有し、一体的に取り組 めれば大阪の成長をさらに 促進できる。



みよし かおる (交野市)

大阪は働く女性の割合 を示す有業率が全国 ワースト3。有業率向上に 取り組むべき。

就業支援する民間機 関等にも連携を広げ、 さらなる向上に向けオール 大阪で取り組む。



中川 嘉彦 (摂津市)

大阪中央環状線と 十三高槻線の交差部、 一津屋交差点における対 策について伺う。

暫定的な平面交差形 態、交差点改良や他 ルートへの誘導方策など対 策案を検討する。



加治木 一彦 (大阪市淀川区)

海外進学をめざす高 校生に「おおさかグ ローバル塾*2」を広く周知、 定員拡充を。

未来を担うグローバル 人材の育成は大阪の 発展に重要。広く周知し、拡 充を検討する。

※2 海外の大学で学位取得をめざす高校生を対象に、英語力の強化や進学指導等を行う総合的な支援プログラム。



うるま 譲司 (豊中市)

服部緑地等の府営公 園に導入を検討してい る新たな管理運営制度の 想定される効果は。

指定管理者の積極的 な投資と戦略的・継続 的なイベント等実施の相乗 効果で魅力向上。



橋本 和昌 (大東市及び四條畷市)

国の就学支援金拡充 による財政負担の軽減 分を具体的にどのように活 用する考えか。

A 府大・市大の無償化を 含めて、教育や子育て など次世代のために活用し ていく。

▶ 質問機会の充実を図ります

大阪府議会では、これまで一般質問の機会は、議員任期中1人最低2回を基本としていましたが、今期については、 任期中1人最低3回に改めるとともに、9月定例会後半及び5月定例会の審議の活性化を図るため、質問日数をそれ ぞれ2日間から4日間に増やします。

佐賀ゆかりのトップアスリートの育成等を通じて、スポーツ文化の裾野を拡大し、さらなる育成につながる好循環を確立する佐賀県の取組み。

「キッズ大阪府議会|参加校募集中

議場での模擬体験を通し て、府議会制度について学 べる、府内の小学校高学年 向けのプログラムです。ぜ ひ、校外学習にご活用くだ さい。



※議場が使用できない期間もございますので、ご了承ください。

「大阪府議会出前授業」実施校募集中

高校生など未来を担う若者が 政治への関心や参加意識の高揚 につなげてもらえるよう、府議会議 員が講師となって、出前授業を実 施しています。クイズも交えて府 議会活動を説明し自由な意見交換



を行います。ぜひ、ご応募ください。 10月31日、樟蔭高等学校で実施しました。

※本会議・委員会開催等で実施できない期間もございますので、ご了承ください。

問 議会事務局総務課
6 06 (6944) 9354

12月の本会議開会予定

● 本会議

9日(月)追加議案上程、 12日(木)・13日(金)・16日(月)・ 17日(火)一般質問、20日(金)閉会

詳しくは | 大阪府議会

